

④武の通学路の法面工事について

【これまでの経緯】

令和2年度末に法面の一部がはがれ落下。大型土のうの設置、仮設防護柵などの応急工事が3年3月に完了。今後恒久的な工事が行われる予定です



かかる土地もあり、示すことは難しい。
まつお:一本道であることから地域への情報共有については配慮されるべきと考えるが、どのように行われるのか。
建設局長:周辺住民への戸別配布により情報共有を図ってまいります。

詳細な予定について示すことは難しいようですが、そういった状況も含めて、情報を地域に示していくことも大事です。

まつお:工事の進捗状況は?

建設局長:全体計画延長およそ200メートルのうち、およそ70メートルについて、契約に向けた手続きを行っている。

まつお:工事において想定される交通規制と安全対策、および中学校を含めて地域への説明はどのようにされるのか。

建設局長:歩道を確保したうえで車両の片側交互通行を想定し、交通誘導員等の適切な配備などに努める。

また、受注者決定後、規制方法や期間などについて周辺住民や関係する小中学校へ文書配布によるお知らせを考えている。

まつお:いつ工事が始まり、どのようなスケジュールで進むのか。

建設局長:夏ごろに工事着手の予定。6年度以降については地権者の特定に時間が

武岡住宅の建替について

建て替えのため市営住宅条例が一部改正となりました。

・改正前:617棟 10,637戸

・改正後:615棟 10,597戸

◎今後のスケジュール

令和5年度→現在の8・9・11・12号棟解体／造成工事

6年度→101号棟(仮称)新築工事着手

※変更となる場合もあります



武岡住宅8,9号棟

☆日頃のお困りごとや市政へのご意見など、お電話やメール、SNSのメッセージでお気軽にお寄せください。

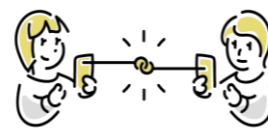
☆市政報告会や勉強会なども開催しています。詳しくはお問い合わせください。

社民・立憲・市民フォーラム／まつお晴代
鹿児島市山下町11-1(市役所西別館3F)

TEL:099-808-2813

E-mail violatricolor88@gmail.com

Twitter Instagram



令和5年度第2回定例会が閉会しました



価格高騰の影響に対して、サービス等の維持を図るための支援対策が多く議決されました。(鹿児島市一般会計補正予算第3号 抜粋)



- ◎心をつなぐ訪問給食事業
→食材費・配送費他70円上乗せ
約2,260万円
- ◎愛のふれあい会食事業
→食材費相当69円上乗せ
約500万円

- ◎介護サービス事業者等物価高騰対策支援
→食材費・光熱費への支援
約1億3,600万円
- ◎障害福祉サービス事業者等物価高騰対策
→食材費・光熱費への支援
約8,700万円

- ◎物価高騰に係る学校給食費支援
→市立小中学校に対し一部支援※2面に詳細
約9億5,000万円



- ◎保育所等給食費支援補助金
約1億7,100万円

- ◎保育所等物価高騰対策支援補助金
→光熱費の支援
約460万円

- ◎母子生活支援施設等物価高騰対策支援
→食材費の一部支援
約70万円



個人質問より

①本市の児童相談所の設置について

(これまでの候補地・鴨池公民館の駐車場とは別に新たに追加された西谷山の候補地について)

まつお:これまでの鴨池の候補地と西谷山の候補地との設置費用の比較は。

こども未来局長:現時点で比較することは難しい。

まつお:早期設置は図れるのか。

こども未来局長:都市計画変更の手続きが短期間で終了すると見込まれること、施設の複合化の検討の必要がないことも考えられることから、可能となると考えている。

早期設置ができるのであれば、ぜひ進めるべきと考えます。しかし、今までの鴨池での議論の積み重ねが振出しに戻る以上★コストの比較が出来ていない中で本当に早期設置が図れるといえるのか★また場所については中央地域ではなく偏在性があることなど課題は山積しています。関係機関や市民にはしっかりと理解を得たうえでの検討を進めることを要請します。



個人質問より

②不登校対策について
不登校特例校

まつお:不登校特例校の設置に本市で取り組む場合の課題は。

教育長:ニーズの把握、教室の確保、教職員の配置など。

フリースクール等

まつお:本市の児童生徒が通うフリースクールの数は。

教育長:30カ所。

まつお:費用の保護者負担は。

教育長:無料から月額8万円までの幅があり一定の負担が生じている。

フレンドシップ

まつお:フレンドシップの直近5年ごとの通級人数は。

教育長:小学校が8、11、8、14、26人。中学校が127、116人、116人、106人、128人である。

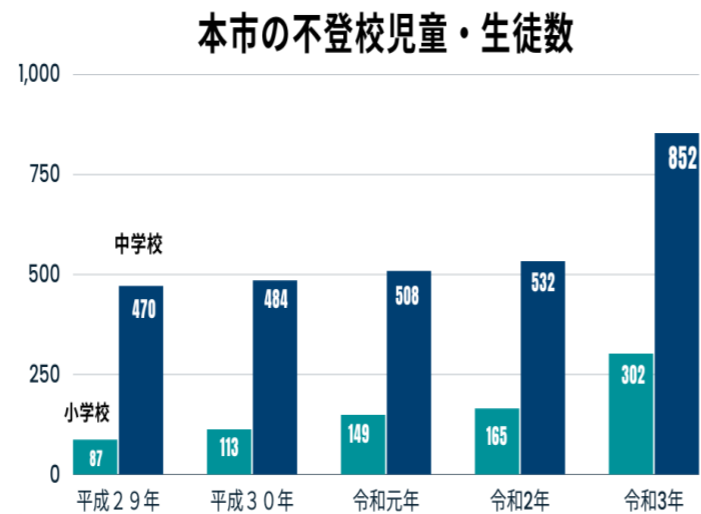
まつお:設置場所はどこか。

教育長:長田中、南中、谷山中、城西中、鴨池の勤労青少年ホームの5カ所である。

まつお:地域拡大も含め教室の増設の考えはあるか。

教育長:今後研究してまいりたいと考えている。

本市の不登校児童と生徒の数は、小学校中学校共に増加傾向にあります。



不登校の児童生徒数増加と、フレンドシップの規模は不均衡であると考えます。地域拡大も含めて規模を広げるべきです。また、フリースクールに通う人数も増加していることから、保護者負担を含め実態把握に取り組むことなどは急務と考えます。

③会計年度任用職員の処遇改善について
(勤勉手当支給を可能とする法制度改定について)

※勤勉手当:6月、12月に勤務成績に応じて常勤職員に支給されている

まつお:会計年度任用職員数との全職員数との10年前(臨時非常勤職員)との比較は。

総務局長:令和5年6月現在2,432人、うち週20時間以上勤務は1,680人、全職員に対して30.1%。10年前は1,532人、28.6%である。

まつお:国の勤勉手当支給を可能とする制度の2024年度実施に向けてのスケジュールは。

総務局長:5年度中に会計年度任用職員の給与等に関する条例の改正等が必要である。

まつお:会計年度任用職員の処遇改善については少しずつ図られているが、まだまだ道半ばです。今後も引き続き見直しや改善を図られることを要望します。



その他議案

◎保育士等奨学金返済補助金、民間保育士等処遇改善補助金

◎路線バス等運航維持支援補助事業

◎市バスの運賃見直しによる運賃均一性の導入 など

市議会
議事録検索
はこちら



ヤングケアラーについて

今回の本会議で、県の調査結果分析から本市のヤングケアラーの児童生徒数等が明らかになりました。今年4月開設の窓口への相談件数はわずか3件。今後も対策、支援等について質疑をしてまいります。

●回答者数

小6 239人、中学生866人、高校生1,160人

●世話をしている家族がいると答えた割合
小6 6.7%、中学生5.5%、高校生3.0%

●世話をする頻度

小6、中学生、高校生→ほぼ毎日と答えた割合が50%

市民文教委員会より

①地域の魅力・活力競争事業【桜島・改新地域】

地域の資源を活用した長期滞在型施設の為に空き家改修

◎目的→移住促進、地域活性化

◎経費→約1000万円

◎予算額→鹿児島市町村振興協会基金(700万円)+国庫補助金(100万円)+市の一般財源(100万円)+寄付等

◎使用年数の想定は10年

◎運営→既存のゲストハウス運営団体から協力を得る予定

◎スケジュール→令和5年8月改修等6年4月～長期滞在・体験事業の実施

【長期滞在施設の概要】

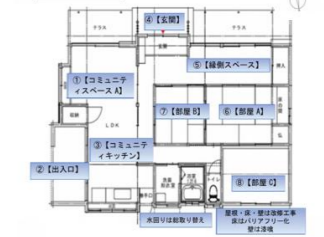


【物件の概要】

所在地:鹿児島市古里町271番地
構造等:木造平屋・セメント瓦
延床面積:95.46㎡
建設年:昭和51年(築47年)



改修イメージ



- ①【コミュニティスペース】: 大人数で利用可能な集まりやすい空間を確保し、地域活性化を図る。
- ②【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ③【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ④【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ⑤【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ⑥【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ⑦【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。
- ⑧【コミュニティスペース】: コミュニティスペースを設け、地域住民との交流を促進する。

桜島地域の人口減少などの課題解決に向けて期待の高まる事業であることから、移住等の目標に向けて行政としても就職・住居など支援をされるよう要望しました。

②市立小中学校の給食費無料(9月から11月)

物価高騰の影響を受ける保護者の負担軽減のため学校給食を実施する市立小中学校に対し学校給食費の一部を支援する。

◎期間→令和5年9月～11月

◎財源→国庫補助金(約7億8千万円)+鹿児島市(約1億7千万円)

※3か月で余剰が出た場合はその後の給食費に充当することも可能



地域活動

田上、武や広木などの皆さまからお声を頂き、地域の道路について補修や改修等につなげることが出来ました。ひとりの「困った」はみんなの困りごとです。お気づきのことがあればお声がけください!

